



松 明

(令和元年5月発行・隔月発行) 2019 vol.3



院長就任のご挨拶

独立行政法人国立病院機構福島病院長 杉浦 嘉泰

国立病院機構福島病院院長として手腕を発揮された氏家二郎先生の後任として、本年4月から院長を拝命いたしました。当院は氏家前院長が築かれた重症心身障害児(者)医療と、一般病棟での消化器内科、整形外科診療に取り組んでまいりました。重症心身障害児(者)病棟は現在164床で、新生児診療の経験が豊富な小児科専門医のチームが担当しており、福島県におけるポストNICU、ポストPICUとしての役割を担っております。また、短期入所サービスやレスパイト入院など、在宅医療介護の支援を積極的に推し進めております。

これに加えて、2017年10月から脳神経内科が開設され、2018年4月から私を含む神経内科専門医3名体制で脳神経内科の診療が始まりました。これまで福島県立医科大学神経内科学講座で、神経内科診療と神経内科医育成に取り組んで参りましたが、福島県は未だ神経内科医が不足しており、慢性期の神経難病の患者さんを、神経内科医が長期的にフォローできる入院施設が限られております。さらに、令和の新時代を迎え、わが国は超高齢化社会に入り、高齢者人口の増加に伴い、パー

キンソン病や筋萎縮性側索硬化症等の神経変性疾患の患者数は年々増加しており、神経難病診療のニーズは益々高まっております。当院脳神経内科では一昨年の開設以来、パーキンソン病や筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症といった神経変性疾患や筋ジストロフィー、末梢神経障害などの診療に取り組んでおり、CTやMRIといった画像検査に加え、末梢神経伝導検査、筋電図、誘発電位等の神経生理学的検査を用いて、総合的に神経筋疾患の診療にあたっております。中でも、神経難病の患者さんの薬剤調整やリハビリテーション目的の入院治療、あるいは在宅療養されている患者さんのレスパイト入院といった、地域に寄り添った慢性期神経難病診療は、当院の重要な役割と考えております。

神経難病医療と重症心身障害児(者)医療は、政策医療を担う国立病院機構の重要な柱であり、当院の理念である「納得の医療で地域や社会に貢献」を実践すべく、これら二本の柱で地域医療の一助となるよう職員一同努めて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

本号のご案内

● 院長就任のご挨拶	1	● 健康プラザ 捻挫	6
● 外来診療体制変更のご案内	2	● 看護学校だより 2019年—交流会!!	7
● 看護部だより 新採用者研修によせて	2	● 地域医療連携室だより 登録医のご紹介	7
● 永年勤続表彰をいただいて	3	● 外来担当医表	8
● 職員紹介 人事のご案内	3		

納得の医療で地域や社会に貢献

病院理念

福島病院では「納得の医療」で地域や社会に貢献を理念として掲げ、職員一同、●人間として対等な患者さんの目線に立ち、●分かり易い説明を行い、同意を得た上で、●安全・安心で質の高い、患者さんやご家族を始め、地域社会の方々、勿論病院職員など誰にでも納得していただける医療の提供を常に心掛けております。

外来診療体制変更のご案内

地域医療連携係長 鈴木 仁子

平成31年4月1日より外来診療 完全予約制に

当院は全診療科の外来診療を完全予約制で行うこととなりました。

- 診療科：内科・脳神経内科・小児科・整形外科
- 整形外科は週3日診療（月曜日・水曜日・金曜日）となります。

下記まで予めご予約をお願いいたします。

※医療関係者の方は地域医療連携室へお問い合わせください。

- 地域医療連携室
TEL：0248-75-2279（直通電話）
FAX：0248-75-2569

※土曜日・日曜日・祝日はお受けできませんのでご了承ください。

①脳神経内科の診療予約

電話番号 0248-75-2131（代表）
受付時間 平日の午前9時から午後5時まで

②その他の診療科

電話番号 0248-75-2259（外来直通）
受付時間 平日の午後3時から午後5時まで

看護部だより

新採用者研修によせて

教育担当師長 大平 由利子

2019年度、看護部では昇任により4人の新しい看護師長、8人の看護師を迎えました。4月1日からの新採用者オリエンテーションは、3日まで全体研修、4、5日看護部の技術研修を行いました。

看護記録 / 電子カルテ操作では、新任の看護師長も研修に参加、カルテの各情報の開き方等を、プロジェクトの大画面とPC画面と交互に見比べながら実践しました。

学内や臨床実習で経験した技術も、理論と実際の患者の特徴を踏まえた演習に、時には思うようにできないことに首を傾げ、緊張はあるものの自ら質問する等、熱心に取り組んでいました。

食事介助、人工呼吸器の管理、静脈血採血…2日間で10種の研修を受け、頭がパンパンになったことでしょうが、百聞は一見に如かず！自分が患者役となり援助を受けることで改めて感じるがあったと思います。写真の中の真剣な顔！ケアを受けながら援助する自分を振り返る機会になったことでしょう、体験に勝るものなしですね。

これから新人看護師たちは年間カリキュラムに沿って様々な研修を受け、一つずつ技術を習得し、一步ずつ成長していきます。頑張り！新米看護師！！



永年勤続表彰をいただいて

30年勤続代表者 薬剤科長 森塚 宗徳

この度は永年勤続にて表彰いただき、誠にありがとうございます。ございます。

平成元年10月に国立仙台病院（旧名称）の非常勤職員から国立療養所秋田病院に採用になりまして、今年の10月で30年になります。

仙台での非常勤時代を含めると、ここ福島病院で10施設目になります。仙台は2回配属になり、都合3回なので反側ですが、山形県の施設を除き、花巻、弘前、あきた、宮城、釜石と赴任してきました。

仙台病院時代は、他の部署と関わることもなく、薬剤科の業務しか考えていませんでしたが、療養所では他部署との関わりもあり、多くの方々に助けていただきました。

慣れない一人暮らしと生活環境に落ち込んだりもしましたが、他の職場の方たちが心配してくださり、よく飲みに行ったり、カラオケに連れて行っていただきました。

一緒に働いた方たちの中には、定年を迎える前に退職された方もたくさんいらっしゃいます。自分はあと何年

勤められるだろうか？と常々考えています。

あるとき、定年を待たずに退職された元上司から手紙をいただき、「やめた自分が言うから確かだけど、辞めずに最後までがんばりなさい。」という言葉で締めくくられていました。

定年退職まで残り5年となりましたが、これからもその言葉を胸にがんばっていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



永年勤続表彰して頂きました

第5病棟 看護師 吉田 由美

この度は、永年勤続での表彰をしていただきありがとうございました。

当院に採用されてから年月が過ぎるのは早いもので、あっという間の20年間でした。この20年間を振り返ってみると、ただ無我夢中で働いてきた思いが強くなります。病院の体制も変わり、看護師に求められることも変化していくなかで悩むこともありましたが、患者様の笑顔に癒され、スタッフの皆様にも助けてもらい働いてこれました深く感謝しております。

これからも患者様の立場に立った看護ができるように努力していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。



平成31年度 永年勤続表彰式（平成31年4月11日）

職員紹介 人事のご案内



事務部長（転入）

末 永 英 一（すえなが えいいち）

- 出身地：宮城県石巻市 雄勝町
- 所属：事務部
- 趣味：映画鑑賞、旅行、街歩き

● 米沢病院から異動してきました。福島県での勤務は初めてです。須賀川市は、こごんまりしていて落ち着きのある町なのでとても気に入っています。これから、福島病院を知り、みなさんと楽しく仕事をしつつ、すかがわ市M78 光の町での生活を楽しまたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。



医事企画連携室 経営企画室長（転入）

佐藤 淳子（さとう じゅんこ）

- 出身地：山形県
- 所属：医事企画連携室
- 趣味：食べ歩き 映画鑑賞 読書

● 仙台西多賀病院から異動してきました。福島県での勤務は郡山病院と合わせて2度目となります。人見知りに加えて超アナログ人間ですが、微力ながらも病院運営に貢献できるよう頑張りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。また、美味しいお店や日本酒など情報がありましたら是非教えてください。



看護部 副看護部長 (転入)
菅野 明美 (かんの あけみ)

- 出身地：北海道札幌市
- 所属：看護部
- 趣味：車、温泉

● 青森病院より異動してまいりました。西札幌（現北海道医療センター）→北海道がんセンター→帯広→函館→青森と6施設目です。福島病院が、地域や社会に貢献できるよう微力ですが精進していきたいと考えております。また、福島県の食や自然の魅力を堪能していきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。



第5病棟 看護師長 (転入)
天野 博文 (あまの ひろぶみ)

- 所属：第5病棟

● 宮城病院より異動してきました。初めての職場長であり単身赴任です。初めて須賀川の街を見て桜と川と公園がとてもきれいな印象を持ちました。未熟ではありますが早く福島病院の風土に慣れて病院運営への貢献と、みなさんと患者さんに良い看護が提供できるように頑張っていきます。よろしくお願いいたします。



第3病棟 看護師長 (転入)
今野 香織 (こんの かおり)

- 出身地：宮城県仙台市
- 所属：第3病棟
- 趣味：旅行

● この度仙台西多賀病院から転動してきました。福島病院に貢献できるよう日々精進して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



第6病棟 看護師長 (転入)
三浦 真理 (みうら まり)

- 出身地：山口県
- 所属：第6病棟
- 趣味：飼い猫と過ごすこと

● 4月から福島病院にお世話になります。着任以降、須賀川探検をしています。昔ながらの街並みや自然溢れる景色がとても気に入っています。1日でも早く職場に慣れ、6病棟・福島病院の力になれるよう努めて参ります。今後ともご指導よろしくお願いいたします。



外来看護師長 (転入)
五十嵐 大二 (いがらし だいじ)

- 出身地：岩手県一関市
- 所属：看護部 外来
- 趣味：フットサル・サッカー・バレーボール・お酒

● 仙台医療センターより異動してまいりました。福島病院での勤務・看護師長としての勤務は初めてとなります。新しい環境や業務に早くなれ、病院や地域に貢献できるように頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。



栄養管理室 主任栄養士 (転入)
前田 啓希 (まえだ ひろき)

- 出身地：青森県青森市浪岡
- 所属：栄養管理室
- 趣味：運動

● 4月より米沢病院より異動してきました。須賀川市に来てまず驚いたのが、暖かな気候です。出身は青森で、米沢にも6年程住んでいたため、寒くて雪が多いという環境が当たり前でした。とても住みやすい環境とのことで、楽しみにしていました。職場長として不安な面もありますが、新たな土地で心機一転頑張りたいと思います。



リハビリテーション科 一般作業療法主任 (転入)
小坂 佳子 (こさか けいこ)

- 出身地：青森県八戸市
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：読書、ドライブ

● 八戸病院から異動してきました。2年前まで福島病院にお世話になり、今回は2度目の勤務となりますので、また須賀川での生活を楽しくしていきたいと思っております。脳神経内科も始まっており、勉強しながら取り組んでいこうと思っております。皆様、よろしくお願いいたします。



リハビリテーション科 理学療法士 (転入)
堀江 由美 (ほりえ ゆみ)

- 出身地：北海道
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：旅行

● 北海道から来ました。初の東北でワクワクしています。早く仕事に慣れていければと思います。よろしくお願いいたします。



療育指導室 保育士 (転入)
村山 真優子 (むらやま まゆこ)

- 出身地：青森県青森市
- 所属：療育指導室
- 趣味：野球観戦、食べ歩き

● この度、青森病院より異動して3病棟配属となりました。福島県での生活は初めてですが、暖かい環境で良いところと思いました。少しでも早く業務を覚えられる様努めたいと思っております。ねぶたと高校野球が好きなので、話しかけてくれたらうれしいです。これから何卒よろしくお願いいたします。



療育指導室 児童指導員 (転入)
安齋 康雄 (あんざい やすお)

- 所属：療育指導室

● 今年3月に定年退職を迎え、4月から再任用でお世話になることになりました。新採用も福島病院でしたが、宮城県、山形県、北海道、岩手県を経て今回6年ぶり3度めの勤務となります。これからも新たな気持ちで職務にとりくんでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



附属看護学校 教員 (採用)
橋本 陽子 (はしもと ようこ)

- 出身地：福島県須賀川市
- 所属：看護学校
- 趣味：料理、カフェめぐり

● 4月より教員として看護学校に採用となりました。3月まで福島病院の外来に勤務しており、看護学校勤務は17年ぶりとなります。その間、カリキュラムの改正もあり看護教育もだいぶ変化しました。改めて学ぶ事も多く、毎日が新鮮です。これからも学生とともに学び続け、お互いに成長していきたいと思ひます。宜しくお願い致します。



リハビリテーション科 作業療法士 (採用)
橋本 東一 (はしもと とういち)

- 出身地：岩手県
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：バドミントン

● 4月より作業療法士として勤務させて頂いております。作業療法士としては16年目になりますが、初心を忘れず、福島病院に入院・通院されている皆様の生活・リハビリに少しでも貢献できるように、日々笑顔で取り組みたいと考えております。ご指導のほどよろしくお願い致します。



リハビリテーション科 言語聴覚士 (採用)
我妻 圭太 (あづま けいた)

- 出身地：福島県須賀川市
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：競馬、買い物

● 4月から入職しました言語聴覚士の我妻圭太です。入職したばかりで迷惑をお掛けすることもあると思ひますが、多くのことを学ばせていただきながら言語聴覚士としての専門性を活かし、頑張っていきたいと思ひております。よろしくお願い致します。



リハビリテーション科 理学療法士 (採用)
木村 柚香子 (きむら ゆかこ)

- 出身地：秋田県
- 所属：リハビリテーション科
- 趣味：散歩

● 4月より入職した、木村柚香子です。須賀川での生活は初めてなので、早く慣れて楽しみたいと思ひます。1年目でわからないこと、慣れないことばかりですが、患者様のためにできることを精一杯頑張りたいと思ひています。ご迷惑をお掛けすることも多いと思ひますが、ご指導よろしくお願い致します。



療育指導室 児童指導員 (採用)
田嶋 郷 (たじま ごう)

- 出身地：千葉県
- 所属：療育指導室
- 趣味：釣り、旅行、食べ歩き

● 4月から入職しました田嶋郷です。千葉県生まれ仙台育ちです。福島に住むのは初めてですが住んで初めて知ることも多く日々刺激を受けております。仕事では一人一人に寄り添った支援ができるようになること、生活では福島の好きなところを増やすことが目標です。よろしくお願い致します。



療育指導室 児童指導員 (採用)
福田 萌々 (ふくだ もも)

- 出身地：青森
- 所属：療育指導室
- 趣味：温泉巡り

● 4月より児童指導員として採用となり、6病棟で勤務させて頂いております。わからないことも沢山ありますが1日でも早く環境に慣れ、患者さんの為に支援ができるよう努めていきます。初の福島県ですのでは非福島観光もしたいと思ひます。よろしくお願い致します。



第5病棟 看護師 (採用)
舟見 香里 (ふなみ かおり)

- 出身地：郡山市
- 所属：第5病棟
- 趣味：ライブ鑑賞

● この度、4月から5病棟に配属になりました。重心の看護は初めてで分からないことが多くご迷惑をおかけするかと思ひますが、早く仕事を覚えて戦力になれるように頑張りたいと思ひます。宜しくお願い致します。



第3病棟 看護師 (採用)
石川 徳子 (いしかわ とくこ)

- 所属：第3病棟

● このたび採用となり3病棟に配属となりました。今までは病棟、デイサービス等におりましたが、新しい分野に目を向けてみたいと思ひ、当院に再就職となりました。なかなか覚えられないこともあり、皆さんにご迷惑をおかけするかと思ひますが、1日でも早く慣れ頑張りたいと思ひます。御指導よろしくお願い致します。



第5病棟 看護師 (採用)
塩山 明恵 (しおやま あきえ)

- 出身地：白河市
- 所属：第5病棟
- 趣味：つまみ細工・ライブ鑑賞

● この度、4月から採用され、5病棟に配属になりました。以前の職場でも障がいのある方と関わることは多くありましたが、重身の医療となると初めてのことが多いので、一日でも早く仕事に慣れ、一人前になれるよう頑張りたいと思ひます。よろしくお願い致します。



第1病棟 看護師 (採用)
佐藤 涼 (さとう りょう)

- 出身地：福島県いわき市
- 所属：第1病棟
- 趣味：映画鑑賞

● この度1病棟に配属となりました。実習でもお世話になった福島病院で看護師の一員となれたことが、とても嬉しいです。覚えることが多く学びながらの日々ですが、一日でも早く環境や業務に慣れ、患者さんが安心して生活できるような看護を行えるよう努めて参ります。



第6病棟 看護師 (採用)
大島 尚子 (おおしま なおこ)

- 出身地：福島県
- 所属：第6病棟
- 趣味：旅行、水族館へいくこと

● 4月より新人看護師として6病棟配属となりました。インターシップでお世話になった際に、自分が目指す看護をこの環境で提供していきたいと強く感じました。この病院で働くことができ、とても嬉しく思います。1日でも早く、業務、職場環境に慣れ、患者さんの個性に応じた看護を提供出来るよう努めます。



非常勤看護師 (採用)
遠藤 京子 (えんどう きょうこ)

- 出身地：福島県矢吹町
- 所属：第5病棟
- 趣味：食べ歩き

● 以前10年ほど勤務させて頂いておりました。懐かしいお顔に出会えると心強く思います。特養に勤務していましたので、病院での看護は2年ぶりとなります。慣れないこともあるかと思いますが、ご指導頂きながら、温かい看護ができればと思います。宜しくお願い致します。



第5病棟 看護師 (採用)
齋藤 緑 (さいとう みどり)

- 出身地：福島県須賀川市
- 所属：第5病棟
- 趣味：旅行、ドライブ

● この春、看護学校を卒業し、新人看護師として5病棟に配属になりました。実習でも福島病院にお世話になっていました。まだまだ知識も技術も未熟ではありますが、患者さん一人一人の個性に合わせた看護ケアが安全・安楽にできるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



第1病棟 看護師 (採用)
小松 優理香 (こまつ ゆりか)

- 所属：第1病棟

● 4月から新人看護師として1病棟に配属となりました。疾患を捉えるだけでなく、患者さん1人ひとりの自尊心に配慮する心構えを念頭におき、誠意をもって看護援助を提供していきたいと思っております。自己の目標を掲げ、向上心と探求心を持ち、責任ある医療従事者の一員となれるよう精進して参りますのでよろしくお願い致します。



非常勤看護師 (採用)
濱田 綾子 (はまだ あやこ)

- 出身地：福島県須賀川市
- 所属：外来
- 趣味：料理、食べ歩き

● 2年前に当院で働いていましたが、この度また御縁がありましてまた4月から勤めさせて頂きました。2年前とは体制が変わり分からない事がたくさんありますが、早く業務になれように努力したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

健康プラザ

捻挫

検査科 早坂 美保

医学的には捻挫とは病名ではなく、捻って靭帯・関節包などが断裂などで挫傷することを捻挫といいます。スポーツ外傷のうち30%を占め頻度が高い怪我と言えます。

内側に捻る内反捻挫の多くは前距腓靭帯・踵腓靭帯の損傷や断裂が生じます。靭帯が伸展もしくは断裂すると断裂部分に血流が上昇し血腫を生じます。断裂した靭帯はこの血液腔の中で切れた糸のようにふわふわと揺れているのです。また骨の一部を靭帯が強くひっぱった結果、骨の一部が剥がれることや骨表面が凸凹になり円滑ではなくなることもあります。

軽症であれば自然治癒することも多いので、放置する方も多い足首捻挫ですが、まずはしっかりと足首を90度の状態で固定することをおすすめします。断裂した前距腓靭帯・踵腓靭帯は足首を伸ばすと伸展した状態になります。伸展した状態では断裂した靭帯はより離れた状

態になりますので再生にも時間が生じます。足首を90度にする、離れた靭帯を近い状態で固定できます。特に入眠時には足をしっかり90度で固定するのがよいでしょう。入眠中は力が抜け自然と足首は伸展してしまいます。断裂した靭帯を長時間離れた状態すると再生は遅くなりますのでおすすめしません。「軽い捻挫だからそのうち治る」がいつの間にか癖になり、いつまでも痛みや腫れが引かない原因はここにあります。軽度の捻挫だからといって放っておかずテーピングや包帯などでも固定は可能ですので、固定しましょう。



看護学校だより 2019年 — 交流会！！

附属看護学校 14回生 小西 菜々香

4月26日(金)に全学年交流会を開催しました。これは、全校生、また教員の親睦を深めることを目的として行いました。今回は、新入生がいなかったため2、3年生でのグループとなり、人数は少なかったのですが、例年通りの盛り上がりで交流会を行うことができました。競技の種目として、鬼ごっこ、長縄、ジェスチャーゲーム、ドッチボールがありました。長縄やドッチボールでは、グループ全員で声を掛け合い、周りのグループも応援をする様子が見られました。グループが一体となり、心を1つにし、取り組んでいる姿が印象的でした。その他には、学年縦割りグループ以外に学年対抗での対戦も行いました。勝敗が決まり、喜びや悔しさなどがあるなかでも、みんなが笑顔で楽しむことができました。グループやクラスメイトと円陣を組み、団結力を深めていき、気合を入れ、協力しあいながら競技に臨み、今回の交流会では少人数でも、たくさんの人との繋がりを深めることができたと感じました。看護学生として、人との関わりを大切にすることは視野が広がり、自分自

身の成長にもつながると感じました。そのため、今回それぞれ得た学びを踏まえて、お互いに刺激しあいながら日々の生活を送っていきたいと思います。



地域医療連携室だより

登録医のご紹介

医療法人 わたなべ整形外科医院

- 院長 渡部 徹先生
- 専門資格：整形外科専門医（学会認定専門医）
- 診療科：外科・整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科
- 治療／対応可能な疾患：
脊柱管狭窄症、腱鞘炎、ぎっくり腰、神経性疼痛
- 専門的な治療・特色：
リウマチ、股関節疾患、肩関節疾患

平成11年6月に開院し、院内外はバリアフリーとなっており患者様への移動負担にならない構造になっているほか、診察室、処置室、レントゲン室等すべてにおいて清潔感があり、患者様に安心して診療が受けられるよう配慮されております。

院長先生は「治療はまず正確な診断から」をモットーに診療にあたっております。

- 住所：962-0052 福島県須賀川市西山寺町19
(バス停：池田記念病院前バス停から徒歩3分)

☎ 0248-63-2855



診察時間

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	●	●	●		●		休診日	休診日
9:00～12:30				●		●		
14:00～18:30	●	●	●		●			

- 外来受付時間・内容等について、事前に必ず医療機関に直接ご確認ください
- 休診日：日、祝
- 備考：木曜日・土曜日は午前中のみ

●外来担当医表●

外来担当医は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。

[2019年5月1日より]

区 分	月	火	水	木	金
内 科 1	安 田 千 尋	安 田 千 尋			安 田 千 尋
内 科 2	佐 藤 由 紀 夫 (第1・3)				
内 視 鏡 検 査				安 田 千 尋	
脳 神 経 内 科	伊 藤 英 一	根 本 和 夫	伊 藤 英 一	根 本 和 夫	杉 浦 嘉 泰
小 児 科	福 島 医 大	石 井 希 代 子	河 原 田 勉		福 島 医 大
専 門 外 来 (発達小児クリニック)		石 井 勉			河 原 田 勉
専 門 外 来 (小児神経外来)	平 山 恒 憲 (第2) 再来のみ			石 井 希 代 子 (1・3・5) 加 藤 朝 子 (2・4)	
専 門 外 来 (小児循環器外来)			桃 井 伸 緒 (第2・4)		
小 児 専 門 外 来	予 防 接 種 (午後)				
整 形 外 科	古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎		古 川 浩 三 郎
小 児 外 科				清 水 裕 史	
脳 神 経 外 科		福 島 医 大 (第2・4)			

●完全予約制となります。予めご予約をお願いいたします。

●受付時間は午前8:30～11:00までです。急患については随時受付いたします。外来担当医は、都合により変更となる場合がありますので、ご了承下さい。

●外来担当医表は2019年5月1日時点のものです。その後担当医が変更になっている場合もありますので、当院ホームページ、院内掲示等をご確認下さい。

●専用ダイヤルができました●

診療のお問い合わせ・ご相談 (月～金 9:00～17:00)

診療の予約・変更等 (月～金 15:00～17:00)

専用ダイヤル 0248-75-2259

●編集後記●

今年は寒い日が続いた分、桜は長く見ることができました。ツツジや木蓮も次々と咲いて暖かくなってきたのを感じます。福島病院の池にいた渡り鳥たちも旅立っていきました。渡り鳥たちがいなくなったあと、桜が咲き、池には藤の花も咲きましたので機会があれば、立ち寄って見てください。
(編集委員 検査科)



National Hospital Organization Fukushima National Hospital



独立行政法人国立病院機構 福島病院

〒962-8507 福島県須賀川市芦田塚13番地
☎0248-75-2131 (代表)

<https://fukushima.hosp.go.jp/>